



墨東の学び

令和7年9月30日発行

都立墨東特別支援学校

校長 西岡 陽子

【S小】パラリンピアン来校！

9月11日(木)に、2010年バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー(現・パラアイスホッケー)銀メダリストの上原 大祐(うえはら だいすけ)氏を講師に招き、パラアイスホッケーの体験活動を行いました。フィールドスレッジ(陸上での体験用にキャスターをつけたそり)に乗り、颯爽と動き回る上原さん。実際の競技では、素早く動き、選手同士のぶつかり合いもあり体力の消耗が激しいため、ほんの1分で選手交代することも珍しくないそうです。上原さんの手本を見たあとに、みんなでスレッジ乗車とシュートを体験しました。スレッジに座ってみると、慣れない感覚にドキドキする児童もいましたが、「楽しい！」と目を輝かせる児童が多く、前後に滑ったり、教職員と一緒にシュートを打ったりして、パラスポーツに親しみました。また、バンクーバーパラリンピックの銀メダルを持参してくださり、間近で見て、触ることもできました。「本物」に触れ、パラリンピックやパラスポーツを身近に感じることができた時間になりました。上原さんの御厚意でスレッジやスティック等を本校に貸してくださったため、後日学習グループの授業の中でも、じっくり体験する機会をもつことができました。



【小中】パラリンピック応援キャンペーン参加

東京都の冬季パラリンピック応援気運醸成事業である「応援のチカラプロジェクト」の協力校に本校が選出され、S部門小学部⑤・⑦学習グループ、S部門中学部、およびB部門小学部が参加することになりました。本校児童・生徒の作品を「応援のチカラ」のタネとして集め、それらをコラージュしてアートに仕上げてもらったものを、ミラノ・コルティナパラリンピック2026に出場する選手に贈呈するといった企画です。これに関連して、9月25日に小学部⑤・⑦学習グループの児童の作品制作の様子について、取材を受けました。

⑦学習グループはタブレット端末で、⑤学習グループは絵の具を使い集中して作品を作る様子を見ていた



き、取材関係者から「素敵な作品だね」「すごい！」などとたくさんのお褒めの言葉をいただきました。他学部の作品も含め、どんなアートに仕上がるのか、続報をお楽しみに！

【S中】教育活動の紹介

○インクルーシブダンスで共につくる楽しさを感じよう

7月9日(水)の5校時に、体育館でインクルーシブダンスを行いました。こちらは東京都の事業である「インクルーシブな学び」の一つであり、NPO法人みんなのダンスフィールドと連携して実施した活動です。このダンスのねらいは、身体的な自己表現を学んだり、非言語のコミュニケーションを学んだりすることです。生徒たちはこれらの学びを深めるだけでなく、ダンスを楽しみながら、自分流の表現で教職員も含めてコミュニケーションをとることができました。



○水泳指導について

6月から始まった水泳指導も、今月で今年度の指導は終了となります。はじめは水中で身体を動かすことの楽しさを知ることやリラクゼーション方法を学ぶことを目的に生徒たちは取り組んでいましたが、徐々に水中での身体のコントロールやバランスをとるコツをつかみ、最後には自己の目的に向かって水泳に励むことができました。今年度も御支援・御協力ありがとうございました。



【お知らせ】学校電話対応時間について

10月1日(水)より、学校の電話連絡対応時間を明確にし、必要な御連絡を確実に受けられるようにいたします。対応時間外は、直接副校長が対応いたします。御理解のほどよろしくお願いいたします。

○学校電話対応時間

平日：午前8時00分から午後5時30分まで
※土、日、祝日及び学校閉庁日は、留守番電話で対応いたします。



【お知らせ】11/7(金)の1便運休について

4月の全校保護者会でお知らせいたしましたが、11月7日(金)は高等部2年の修学旅行でスクールバスを使用するため、高等部2年生が使用する以下のバスコースの1便が運休となります。御迷惑をお掛けいたしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

【11/7(金) 1便運休をするバスコース】

次の3コースです。

- ・立花コース
- ・砂町コース
- ・南砂コース

【S小5・高1】みんなのコンサートを実施しました！

9月26日(金)、文化庁の令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)による「みんなのコンサート」を小学部5年生、高等部1年生を対象に、昨年度まで行っていた宿泊行事に代わる体験活動として実施しました。

第1公演の高等部1年生では、演奏者の皆さんのフルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの音色に生徒たちの笑顔が見られました。シューベルトの「魔王」では、歌や音楽の雰囲気に入っている様子が見られました。指揮者体験では代表の生徒が、『カルメン』より「闘牛士の歌」で指揮者の体験をしました。生徒が指揮を終えると「ブラボー」の音が体育館に響き、生徒と演奏者とが一体となったコンサートになりました。

第2公演の小学部5年生では、少し緊張している様子でしたが「もみじ」や「校歌」など聞き覚えのある音楽が流れると笑顔が見られました。指揮者体験では、代表の児童が指先をしっかりと動かして指揮を行うことができました。最後は「さんぽ」の曲で盛り上がりました。

参加した児童・生徒、演奏者の皆さんと、音楽を通して一体感を感じる楽しいコンサートでした。



【B】ロボットプログラミング選手権(関東甲信越地区大会)出場！

9月26日(金)、病弱教育部門のロボットプログラミング選手権(関東甲信越地区大会)が行われました。

ロボットプログラミング選手権は、ロボット相撲の大会です。モーター付き車両型ロボットのプログラミングを習った小中高校生数名でチームを組み、相手の動きを想定して独自にプログラムを組み上げます。そのプログラムデータを大会本部に送ります。大会では2校のプログラムをインストールしたロボットが向かい合って審判の下で取組スタートします。送り出し、押し出し、肩透かし等の技を駆使して3回戦って、2勝したチームが勝ち上がっていきます。

本校からは、病院訪問つばさ学級2チーム(チーム名「あめ・いぬ・やんやー」「スイカ・つばさ・ジャン」)、いるか分教室1チーム(チーム名「キラキラドルフィン」)が出場しました。

本校でも、1階スロープ横や職員室のモニターで取組を投影し、試合の様子をS部門の児童・生徒や教職員が見守り、声援を送りました。結果は「キラキラドルフィン」が4位に勝ち進み、全国大会に出場予定です。おめでとうございます。つばさ学級の2チームもよく頑張りました。

